

～市民が主体のまちづくりに向けて～

平塚市自治基本条例
制定記念フォーラム

とき **11月23日(祝) 10時～12時半**

ところ **ひらつかスカイプラザ 第2会議室**
(MNビル11階)

プログラム **10:00 開会**

市長あいさつ

議長あいさつ

10:10 基調講演「自治基本条例をいかしたまちづくり」

講師 **辻山幸宣さん**

((財) 地方自治総合研究所所長 中央大学大学院客員教授)

10:55 座談会「多様な担い手の連携と今後の展望」

まちづくりの主体である市民が、お互いに連携するとともに、行政との協働によりまちづくりをすすめている事例報告や提案などを発表します。
ここから、今後、市民が互いに連携しながらどのようにまちづくりに取り組み、行政と協働していくかについて語ります。

コメンテーター **辻山幸宣さん**

パネリスト

加和楽会

平塚商業高等学校

21渋谷川フロムナードプラン推進協議会

やわた子ども村

12:30 閉会

参加団体の紹介は裏面をご覧ください。

主催 平塚市

※ 定員 200名(当日先着順)

※ 手話通訳と未就学児の保育があります。

保育を希望する方は11月15日(水)までにまちづくり政策室にお申し込みください。

お問い合わせ：254-8686 平塚市浅間町9-1

平塚市役所 企画部まちづくり政策室

電話 0463-21-9618

【ひらつかスカイプラザ案内図】



※ 駐車場がありませんので公共交通をご利用ください。

加和楽会

昭和36年3月22日、八幡工業団地内の工場有志を会員として平塚市内では初めて組織された親睦団体です。現在では八幡ノ四之宮地区42社の企業で構成されています。名称の由来は、昔八幡地区は通称【河原】と呼ばれ、発足の世話役であった古河電工の日光で古くから行われていた【和楽踊】を文字って和 楽に加から加和楽会と名づけました。現在、研修会や施設見学を通して企業人としての研鑽に加え【第四月曜日を事業所周辺の清掃日】として地域活動も積極的に行っています。



毎月、地域活動として行っている事業所周辺の清掃活動を積極的に行っています。



七夕を訪れる皆さんに気持ちよく過ごしていただけるよう、ボランティア活動をしています。

平塚商業高等学校

平塚商業高校は、地域に根ざした学校を目指し、平成15年度より七夕クリーンボランティアと七夕飾り製作に取り組んでいます。今年度は20名あまりの生徒がボランティアとして参加しました。平成17年には平商PR同好会(現PR部)を立ち上げ、平塚の銘菓となる願いをこめたオリジナルキャンディ「天の川のしずく」を製作し、七夕やあきんど市で販売をしています。その他にも、地元の夏まつりへの参加やテクノフェアでの展示発表など、地域と連携した活動を続けています。

21 浜田川プロムナードプラン推進協議会

浜田川から眺める大山丹沢山塊、富士箱根連山の景観は大変素晴らしいものです。この景観を生かし桜や紫陽花をはじめ四季折々の花や緑が楽しめるプロムナード(散歩道)は、次代を担う子供や孫たちのために誇れる新たなふるさとづくり、ふるさとの思い出となる場づくりを目指しています。この計画を推進するため、平成8年1月に浜田川水系に接する八地区の自治会連合会で協議会を発足、定例会でのプラン検討、桜や紫陽花などの植栽、緑の散策路の整備、水辺の草刈りなどに取り組み、魅力ある憩いの空間とふるさと回廊の創造に努めてきました。



浜田川沿いの桜まつりは「湘南ひらつか」の「さくら」の名所として、訪れる大勢の皆様大変喜ばれています。

やわた子ども村



家庭、学校、地域がひとつになり子どもたちを育てようと、八幡小学校の教室や校庭を拠点に活動しています。

平塚市初の、学校施設内に全児童を対象とした、八幡独自の地域による子育ての場。自治会、社会福祉協議会、PTAなど地域の様々な団体が、学校、行政と協力し合い17年度にスタートしました。
<個々の子どもの状況に合わせた3つの機能が特徴>

八幡小学校の全ての子ども達のための育ちの場づくり
放課後保護者などが家庭にいない子どもの安心を提供する機能
突然の保護者の事情で、一時的に放課後の場を提供する機能
様々な地域の方々が、学校の教室や体育館、運動場などで、囲碁・将棋、絵手紙、バスケットボールを始め様々な子どもとの交流を通じ、地域ぐるみで子育てを実践しています。今後、町内福祉村や地域商店街との連携など、新たな広がりの可能性が持たれています。